



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月14日

上場会社名 野村マイクロ・サイエンス株式会社
 コード番号 6254 URL <https://www.nomura-nms.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 八巻 由孝

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 三阪 雅登

TEL 046-228-5195

四半期報告書提出予定日 2023年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	33,035	46.5	3,121	5.3	3,197	5.2	2,311	6.6
2022年3月期第3四半期	22,550	3.0	2,964	2.0	3,038	15.1	2,168	28.0

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 2,489百万円 (11.4%) 2022年3月期第3四半期 2,235百万円 (11.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	250.16	248.05
2022年3月期第3四半期	235.61	233.30

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	40,017	17,738	43.9	1,890.47
2022年3月期	27,091	15,932	58.3	1,716.10

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 17,552百万円 2022年3月期 15,800百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		30.00		65.00	95.00
2023年3月期		40.00			
2023年3月期(予想)				60.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	41.1	5,000	12.8	5,226	14.1	3,807	15.7	412.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当第3四半期末の自己株式数をもとに算出した期中平均株式数により算出しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	10,152,000 株	2022年3月期	10,152,000 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	867,391 株	2022年3月期	944,863 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	9,238,075 株	2022年3月期3Q	9,203,874 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の防疫と活動制限緩和により経済活動は正常化に向かいつつあるものの、原材料、エネルギー価格の高騰、中国のゼロコロナ政策の動向やロシア・ウクライナ情勢等の地政学的リスクの高まり等依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの業績に影響を及ぼす半導体業界は、半導体メモリー等一部市況に停滞感はあるものの電気自動車や産業機器需要等を中心に引き続き堅調に推移しております。Semiconductor Equipment and Materials International (SEMI) が発表した2022年第3四半期の世界半導体製造装置市場統計によると、半導体製造装置販売額は、中国、北米、日本等で前年同期比増となり、世界全体では前年同期比7%増の28,750百万ドルとなりました。

また、FPD(フラットパネルディスプレイ)関連市場は、パソコン、タブレットやTV向けパネル価格の下落が長期化したことに加え、中国の複数都市でのロックダウンの影響等によりFPDメーカーの投資計画が遅延している状況です。

このような状況下、当社グループは海外では半導体・FPD関連企業、国内では製薬・半導体関連企業を中心に積極的な営業活動を展開し、受注獲得に努めてまいりました。

これらの事業活動により、旺盛な半導体設備投資を背景に中国、台湾、韓国の半導体関連企業からの受注が増加したことに加え、アメリカ及びその他地域で大型水処理装置を受注したこと等により受注高は65,407百万円(前年同期比142.2%増)の大幅増となりました。水処理装置については、国内外の水処理装置案件の工事が順調に進捗し、売上高は23,236百万円(同63.4%増)となりました。また、メンテナンス及び消耗品については、半導体関連企業を中心に受注は堅調に推移し、売上高は8,261百万円(同11.9%増)となりました。その他の事業については、半導体関連企業向け配管材料の受注が増加し、売上高は1,538百万円(同62.8%増)となりました。

利益面については、原価低減が奏功した高採算の大型水処理装置案件が前期までに一巡したことに加え、一部の水処理装置の原価上昇により売上総利益率が前年同期比5.8ポイント低下しましたが、増収効果等により営業利益以下の各段階利益において前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は33,035百万円(同46.5%増)、営業利益は3,121百万円(同5.3%増)、経常利益は3,197百万円(同5.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,311百万円(同6.6%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べて12,925百万円増加し、40,017百万円となりました。これは主に、現金及び預金が5,949百万円、仕掛品が2,323百万円、流動資産のその他が2,045百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて11,119百万円増加し、22,278百万円となりました。これは主に、契約負債が9,042百万円、支払手形及び買掛金が1,811百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

また、純資産については、前連結会計年度末に比べて1,806百万円増加し、17,738百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1,342百万円、資本剰余金が193百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年10月24日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,082,937	16,032,746
受取手形、売掛金及び契約資産	9,889,239	11,676,687
電子記録債権	840,294	421,838
商品及び製品	64,224	94,845
仕掛品	790,069	3,113,621
原材料及び貯蔵品	462,151	752,792
その他	1,588,558	3,633,943
貸倒引当金	△356,927	△373,042
流動資産合計	23,360,547	35,353,433
固定資産		
有形固定資産	1,922,694	2,836,350
無形固定資産	161,238	141,341
投資その他の資産	1,646,967	1,686,275
固定資産合計	3,730,900	4,663,967
資産合計	27,091,448	40,017,401
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,513,311	6,324,900
短期借入金	2,654,460	3,417,280
未払金	1,019,928	902,755
未払法人税等	795,609	468,974
契約負債	927,610	9,969,966
製品保証引当金	242,000	172,000
工事損失引当金	2,853	61,850
賞与引当金	337,301	53,979
役員賞与引当金	12,209	36,493
資産除去債務	10,628	10,628
その他	203,670	380,966
流動負債合計	10,719,582	21,799,795
固定負債		
退職給付に係る負債	7,222	19,164
役員退職慰労引当金	256,826	290,796
その他	175,429	168,732
固定負債合計	439,478	478,694
負債合計	11,159,061	22,278,489

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,236,800	2,236,800
資本剰余金	2,144,814	2,338,600
利益剰余金	10,865,317	12,207,479
自己株式	△453,620	△416,519
株主資本合計	14,793,312	16,366,361
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	162,029	156,925
繰延ヘッジ損益	—	9,897
為替換算調整勘定	845,088	1,019,156
その他の包括利益累計額合計	1,007,117	1,185,979
新株予約権	131,957	186,571
純資産合計	15,932,386	17,738,911
負債純資産合計	27,091,448	40,017,401

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	22,550,852	33,035,611
売上原価	17,250,977	27,182,739
売上総利益	5,299,875	5,852,871
販売費及び一般管理費	2,334,904	2,731,510
営業利益	2,964,970	3,121,360
営業外収益		
受取利息	12,356	20,527
受取配当金	11,683	12,648
受取家賃	18,916	20,608
為替差益	44,082	56,179
その他	11,329	5,662
営業外収益合計	98,368	115,626
営業外費用		
支払利息	23,444	38,344
その他	1,540	1,566
営業外費用合計	24,984	39,911
経常利益	3,038,354	3,197,076
特別利益		
固定資産売却益	587	—
特別利益合計	587	—
特別損失		
固定資産売却損	4	—
固定資産除却損	315	4
役員退職慰労金	3,700	—
特別損失合計	4,019	4
税金等調整前四半期純利益	3,034,921	3,197,072
法人税等	866,389	886,040
四半期純利益	2,168,532	2,311,031
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,168,532	2,311,031

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	2,168,532	2,311,031
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52,904	△5,104
繰延ヘッジ損益	—	9,897
為替換算調整勘定	120,256	174,068
その他の包括利益合計	67,351	178,862
四半期包括利益	2,235,884	2,489,893
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,235,884	2,489,893

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の拡大は、世界的な規模で経済活動に影響を及ぼしておりますが、現時点で第4四半期以降における当社グループの活動への影響は軽微と判断して、繰延税金資産の回収可能性の判断等の会計上の見積りを行っております。この場合においては、第4四半期以降の連結財務諸表に与える影響は軽微であると考えておりますが、今後更なる感染症拡大による経済活動の停滞等が生じた場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(報告セグメントの区分方法の変更)

前連結会計年度より、当社の取締役会において必要性が増したことにより、「アジア」に含めておりました「韓国」「中国」「台湾」を独立掲記しております。

また、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

I 前第3四半期連結累計期間（自2021年4月1日 至2021年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計
	日本	韓国	中国	台湾	アメリカ	計	
売上高							
外部顧客への売上高	12,413,471	3,603,281	3,024,413	3,323,668	186,016	22,550,852	22,550,852
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,235,600	393,699	107,464	—	—	1,736,763	1,736,763
計	13,649,072	3,996,980	3,131,877	3,323,668	186,016	24,287,615	24,287,615
セグメント利益	1,833,605	511,654	167,780	408,527	43,403	2,964,970	2,964,970

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計
	日本	韓国	中国	台湾	アメリカ	計	
売上高							
外部顧客への売上高	14,000,331	6,063,895	7,970,848	4,861,353	139,182	33,035,611	33,035,611
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,477,541	538,850	23,256	—	365	2,040,013	2,040,013
計	15,477,873	6,602,746	7,994,104	4,861,353	139,547	35,075,625	35,075,625
セグメント利益	904,734	656,811	305,209	1,233,642	20,963	3,121,360	3,121,360

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。